

【付録】昭和42年 立山春スキー合宿

CL: 9期 保田 敦

写真提供: 11期 北川 邦夫



スキー雑感

11期 井上 和子

今年20周年を迎えた野沢温泉スキー合宿は、私にとって2度目の参加であった。

前回の2002年第5回のスキー合宿は忘れられないおまけがついていた。久々のスキー、久々のワングルの先輩後輩の皆さんとの語らい、快晴の山頂で360°パノラマの景色を堪能し、幸せな気分で帰沢した。ところが余韻を楽しむ暇もなく職場からの緊急電話で一気に現実を引き戻された苦い思い出がある。

あれから14年、その間ごくごく稀に医王山の半日スキーヤーだったが、昨年3月初めての八方に。下界は春なのに八方は、いまだ冬であった。慣れない新雪に突っ込み、ひどい捻挫をし、救急の金沢医療センターで松葉杖を余儀なくされた。

そして今年の野沢温泉。昨年の悪夢がトラウマ状態になり、こわごわ自慢(?)の後傾で何とか滑った次第であった。

古希も過ぎたからと言って、スキーを決して辞めるのではない。とにかく怪我をしないようこれからは年相応に、晴れた日に緩斜面で「私ってもしかして上手？」との錯覚した爽快感を味わいながら滑ろうと思っている。

それにしても、20周年を迎えたこのスキー合宿を長年企画、運営、継続されてきた保田氏、青柳氏に献杯！



(医王山スキー場にて)